市長への手紙 主な内容 (R7.7.1~R7.7.31)

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
公共交通	高速バスの市役所発大阪行き(土曜、休日の一部の便)を復活させてほしい。	大阪行きの中国ハイウェイバスにつきましては、運行会社である神姫バス株式会社において、2021年以降のコロナ禍による利用者の減少や、2024年のバス運転手の労働時間の上限規制により、運行ダイヤ・便数の見直しを余儀なくされており、これまでと同様の運行が難しくなっております。こういった状況から、2025年4月1日(火)の改正により、ダイヤ変更及び減便しております。いただいたご意見は、神姫バス株式会社に報告いたします。また、市としてもバスの利用需要の把握に努めるとともに、交通利便の向上を目指して取り組んでまいります。	政策課
	加西市では私のように免許返納すると、車がないと生活ができない。タクシーに ついて考えてもらいたい。	市では、運転免許証自主返納後の移動の不便を軽減するため、運転免許証を返納された高齢者へタクシー券を交付しております。 現在、本制度がより利用していただける制度となるよう改正を検討しており、その準備を進めていく中で各タクシー会社へのヒアリングを実施しております。ヒアリングの際には、利用者からの乗車拒否に対する苦情を伝えるとともに、その是正を強く要請してまいります。また、市では高齢者等の通院や買い物、市内外への通勤・通学など日常生活の移動手段として、鉄道や路線バス、コミュニティバス、地域主体型交通、タクシー等の公共交通機関の整備を進めています。このうち、各地区内と北条地区または他の公共交通に接続する「地域主体型交通」が導入されています。この交通については、各地区の住民が主体となり、地域の実情に合わせて、導入地区ごとに予約型や路線型の形態で運行しております。市は運営に支援を行う形で関わっております。	長寿介護課政策課
学校再編	統合中学校 パブリックスペース (一例が図書館)・バスの運用を提案します	統合中学校の設計については、これまでに新中学校に求めるものについて、小学生や中学生の皆さんから意見を伺ってまいりました。また、中学校の教職員を交え、設計事務所と協議を進めてまいりました。 協議を進める中で、地域開放による学校の運営管理やセキュリティについてのご意見があり、当初の設計イメージから配置等を変更しております。 現在の計画は、ご覧になったイメージ動画よりも地域に開放するスペースを減らしており、図書室が配置される予定のスペースについては地域開放を行わない方針となっております。 また、スクールバスの運用につきましても、貴重なご意見をいただきありがとうございます。いただいたご意見を参考に中学校の設計やスクールバスについて検討させていただきます。	学校再編室
まちづくり	西高室公園にバスケットゴールを設置してほしい。	バスケットボールを含めた公園内での野球などのボール遊びについては、ボールの敷地外への飛び出しや騒音、他者に危険を及ぼすなどの苦情が多いことから、利用方法の整理には近隣住民の方々の理解を得ることが大変重要な要件となっています。 設置を希望される場合は、地域の皆さまがより安全に気持ちよく公園を使うためにも、まず区長様にご相談いただき、地域の中で協議後、区長様から要望書をご提出いただければと思います。 市民の皆様が安心して公園を利用できるよう、適切な維持管理に取り組んでまいります。お気づきの点や不具合を発見されましたら、建築課までお知らせください。	

市長への手紙 主な内容 (R7.7.1~R7.7.31)

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
観光	「REKINAVI」アプリ 「卓上で紫電改を見る」の活用をもっとPRしてほしい。	加西市歴史遺産群散策ナビアプリREKINAVIは、加西市にお越しになられた方が、実際に現地を散策しながら、歴史遺産に対しての学びをより深めることを目的として制作しております。そのため、「卓上で紫電改を見る」についても加西市内で一度アプリの起動が必要です。 REKINAVIはスマートフォン1台で加西市の魅力を知っていただける有用なコンテンツです。観光協会とも協力し、加西市にお越しになる方にREKINAVIの周知を図るよう努めてまいります。	観光課
その他	パートナーシップ制度は、単身者×2となっただけで優遇するもので、ただの単身者との間で不平等である。大阪高等裁判所の同性婚判決でも婚姻制度と矛盾して問題があることが指摘されている。このような問題があるため廃止すべき。	加西市では令和4年度に「加西市誰もが性差にとらわれず共に生きる社会づくり条例」を施行しています。基本理念としましては「全ての人が個人として尊重されること、性別による差別的取扱いを受けないこと、人権が尊重されること」が挙げられます。 パートナーシップ制度は、この理念に基づき当事者たちの人権を尊重することを主な目的として施行しており法的拘束力はありません。	まちづくり 課
	郵便にかかる作業や郵送の節約、停止などについて ①2024年10月から郵便料金が3割値上げになるため、経費の節約を行っていただきたい。 ②軽自動車税納税証明書の郵送を停止する自治体が多数でてきているため、加西市でも停止すべき。 ③マイナンバーカードのより一層の普及促進をしてほしい。 ④マイナ保険証のより一層の普及促進を計ってほしい。 ⑤国民健康保険の手続きをe-taxの様に利用しやすくしてほしい。 ⑥特別児童扶養手当の手続きのWEB化を進めてほしい。 ⑦児童扶養手当の手続きのWEB化も進めてほしい。	への掲載や市庁舎ロビーでの動画配信、送付物にチラシを同封するなどによって広報に努めているところです。 また、市役所で保険証利用登録のサポートも行っており、今後もこうした取組を継続してまいります。他市の取組状況も 参考にしながら、医療機関窓口でより多くの方にご利用いただけるよう引き続き努めてまいります。	総務課 税務課 市民課
		 ⑤国民健康保険の手続きについて webによる申請の推進は、被保険者の皆様の利便性を高めるためにも必要であると認識しており、実施している市町の状況を参考にしながら、可能な手続きから進めていきたいと考えております。 ⑥特別児童扶養手当の手続きのWEB化について 特別児童扶養手当制度の所管は兵庫県であり、事務の一部を県下市町が兵庫県から依頼を受けて、市民からの各種届出書の受付を行っています。 兵庫県下一律の手続きであり、市のみ手続きをWEB化することは難しく、現状では紙による手続きをお願いしております。 ⑦児童扶養手当の手続きのWEB化について 児童扶養手当は、主に父と母が離婚した場合や、父又は母が亡くなるなど、ひとり親となった児童の福祉の増進を図る目的で手当を支給する制度です。そのため、ひとり親や児童に対する支援が十分に行き届いているかどうか、また、手当の受給資格を継続して満たしているかどうか(不正受給の防止)など、対面で現況について聞き取りを行い、手続きを進めていく必要があります。 現在、児童扶養手当のWEB手続きは一部実施しています。手続きの全面的なWEB化は児童扶養手当の制度運用上、難しい点が多くありますが、今後も国や各地方自治体の動向や取り組みを注視し、行政手続きの利便性の向上に取り組んでいきたいと考えています。 	国保医療課 子育て支援 課

市長への手紙 主な内容 (R7.7.1~R7.7.31)

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
カテゴリ	件数	割合	
道路整備等	0	0%	
公共施設	0	0%	
加西病院	0	0%	
公共交通	2	29%	
子育て・教育	0	0%	
学校再編	1	14%	
まちづくり	1	14%	
観光	1	14%	
職員(接遇・研修)	0	0%	
環境	0	0%	
その他	2	29%	
合計	7	100%	